

タンパベイエリア訪問

平成26年10月31日

総領事 長嶋 伸治

10月22日から24日にかけて、フロリダ州中西部、タンパベイエリアを訪問いたしました。姉妹都市交流の促進、在外公館長表彰式、要人表敬、日本語教育の現状把握と、いずれも大変有意義なものとなりました。



姉妹都市交流・意見交換会の様子

1. 「姉妹都市交流事業・意見交換会」

タンパベイエリア周辺には、日本の都市と姉妹都市提携を結んでいる市が4つございます。長野県長野市とクリアウォーター市、香川県高松市とセントピーターズバーグ市、高知県香美市とラーゴ市及び愛媛県今治市とレイクランド市は、それぞれ姉妹都市として活発に交流されています。

今次出張では、これら各自治体の姉都市交流担当者その他、タンパベイエリ

ア周辺でご活躍されている在留邦人、日系企業、日本語教師、元JETの方々などをご招待し、「姉妹都市交流事業・意見交換会」を実施いたしました。各自治体は、学生や教師、太鼓グループ等の人的交流の他、日本から書道家を招聘し書道デモンストレーションを行う等の文化交流に尽力されており、また、これら交流は官民一体となって実施されていることを知りました。長年にわたって地道に日米の友好親善強化に努められていることに感銘を受けました。

2. 「在外公館長表彰式」

姉妹都市交流事業・意見交換会に引き続き、在外公館長表彰式を行いました。高知県香美市とラーゴ市の姉妹都市交流を40年以上にわたって支えてこられたジョージ・フィスター氏、また、タンパベイエリアの在留邦人のために1998年からコミュニティ誌を発行しているキーライム通信編集部に対して、「在外公館長表彰」を授与させていただきました。ジョージ・フィスター氏とキーライム通信編集部のこれまでのご活躍は、日米の相互理解と友好親善に大いに寄与するものでございます。謝意と敬意を表するとともに、今後のますますのご活躍をお祈りしております。



ジョージ・フィスター氏との記念撮影



キーライム通信編集部の皆様との記念撮影

3. ピネラス郡長及びヒルズボロー次期郡長への表敬

カレン・シールピネラス郡長及びサンドラ・マーマンヒルズボロー次期郡長にお会いしました。当方からは、日本とフロリダ州の関係、その中でも特にタンパベイエリアとの関係についてお話し、在留邦人や日系企業の皆様への支援、日本語普及などについてご協力いただきたいと伝えました。

4. 南フロリダ大学及びタンパ大学訪問

(1) 現在、およそ170名の学生が日本語を学んでいる南フロリダ大学にて、学生と懇談し、日本語クラスを参観させていただきました。日本政府が推奨する日米の青少年交流の一環である KAKEHASHI プロジェクトにより日本を訪問した学生からは、日本を訪れて驚いたこと、日本の食事の素晴らしさ、将来は日米のために働きたい等、日本に対する情熱あふれるエピソードを聴取することができました。また、日本語クラスでは、ドラえもんやアンパンマンのぬいぐるみを用いた授業が行われており、多くの学生が熱心に日本語を学習する姿勢に感心いたしました。

(2) タンパ大学も、同様に複数の学生が日本語を学んでおり、大学間の学生交流も盛んに行われている由でした。



南フロリダ大学の学生との懇談



タンパ大学長及び幹部と

5. タンパベイエリアは今年2回目の訪問となり、姉妹都市交流を軸に日米関係を強化するべく地道な活動を続けている各自治体の活動や、日本語教育の現場を見聞できたことは、極めて有意義でした。

今次出張の成果を活かし、今後とも、タンパベイエリアの在留邦人の皆様方を積極的に支援して参りたいと考えます。

(了)